

美しくて明るく豊かなまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

議会だより

第97号

題字は岸信介先生書

2008年(平成20年)4月25日

発行 / 〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎ 082(0)52-5800 FAX 082(0)52-5970

編集 / 議会広報広聴調査特別委員会 印刷 / キッショウ株式会社

<http://www.town.tabuse.lg.jp/>

E-mail: gikaijimukyoku@town.tabuse.lg.jp



桜

満

開

田布施川 4月6日

3月定例会 本会議	2P
一般質問 6人の議員が問いました	4P
委員会レポート	10P
議会傍聴記	11P

3月定例会

20年度当初予算

一般会計は前年比3.8%増の53億700万円



町長提出議案

20年度当初予算

一般会計

予算総額は53億700

万円、前年度の当初予算に比べ3.8%、1億9400万円の増額となっています。

歳入については、町税が法人住民税を中心に増

となり、国庫支出金は、災害関連の継続事業である布奈橋改良復旧事業が

予算年度としては完了したこと等により、大きく減となっています。

歳出については、山口県後期高齢者医療広域連合への負担金及び町の各特別会計への繰入金、東田布施小学校校舎改築事業、東田布施児童クラブ施設整備事業、新たに指定管理となる町スポーツセンターの管理委託料等が計上されています。

平成20年3月定例会は3月11日から21日までの11日間の日程で開催されました。本定例会では、町長提出議案の平成20年度当初予算6件、平成19年度補正予算5件、条例14件及びその他1件、議員提出議案の意見書1件並びに請願1件、陳情4件（P11掲載）の合計32件を審議しました。なお、初日の本会議では、6人の議員が一般質問（P4～9掲載）を行ないました。

なお、人件費抑制策として、引き続き、町長の給料月額15%カット及び町長をはじめ三役の期末手当50%カット、また一般職についても、期末勤労手当及び管理職手当の減額措置が継続となっています。

全員賛成

特別会計
国民健康保険

後期高齢者医療事業の開始に伴い導入された後期高齢者支援金及び事務費拠出金が、新たに1億7549万円計上されています。老人保健拠出金については、前年度に比べ2億1417万円の減額となっています。また、保健事業費は新規に特定健康診査等事業費として888万円が計上されています。近年、医療費が大きく伸びているように保険給付費も前年度に比べ5710万円増額されており、予算総額が16億2661万円と前年度に比べ2033万円の増額となっています。

老人医療

老人医療事業から後期高齢者医療事業への移行に伴い、平成20年3月分の医療給付費のみの計上等により、予算総額が1億4557万円と前年度に比べ15億7253万円の大幅な減となっています。

全員賛成

下水道事業

町の財政状況や事業の採算性・経営健全化等を考察し、昨年度に引き続き単独事業を見直し、精査したこと等により、予算総額が7億3065万円と前年度に比べ2709万円の減額となっています。

介護保険

居宅介護サービスや施設介護サービスに係る給付費を前年度の実績見込みを基に減額したことに、予算総額は前年度に比べ4070万円減額の9億3044万円となっています。

後期高齢者医療

後期高齢者医療事業の開始により新たに設けられた会計で、予算総額は2億811万円となっています。歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料1億6044万円と一般会計からの繰入金4766万円で、歳出の主なものは、広域連合への納付金2億184万円です。

全員賛成



答弁する長信町長

19年度補正予算

一般会計(第3号)

収入見込み及び各事業の精算・確定見込みによる補正で、歳入歳出それぞれ1250万円を減額し、予算総額を52億1300万円とするものです。

《主な歳入》

- 法人町民税 2500万円増
町たばこ税 396万円減
財政基金繰入金 5000万円減
減債基金繰入金 2000万円増
派遣・出向職員人件費負担金 1537万円増
熊南地域休日診療施設組合清算金 759万円

《主な歳出》

- 《主な歳出》
予防接種委託料 250万円減
医療機関等検診委託料 680万円減
浄化槽設置整備事業 1016万円減
小規模治山工事 506万円減
道路改良等県事業 550万円減
下水道事業特別会計繰出金 1730万円減
公債費(公的資金の繰上げ償還) 4285万円増
《繰越明許費》
町道中央南線道路改良事業 1365万円
布奈橋改良復旧事業 1億1103万円
全員賛成

特別会計4件

いずれも事業内容の確定又は見込額に伴い所要の補正を行うものです。

全員賛成

条 例

町長等の給与等の特例に関する条例の一部改正

全員賛成

行政協力委員報酬の改正

全員賛成

職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇に関する条例の一部改正

全員賛成

育児短期間勤務制度を導入すること等に伴うものです。

全員賛成

個人情報保護条例の一部改正

県の個人情報保護条例に準じた所要の改正及びオンライン結合に関する規定を整備するものです。

全員賛成

放課後児童の保育に関する条例の一部改正

放課後児童保育利用者の増加等に伴い、利用要件の適正化を図るとともに、指導員の位置づけや保育料の取り扱いを明確に規定しようとするものです。

全員賛成

後期高齢者医療に関する条例

後期高齢者医療制度の開始に伴い、本町が行う窓口事務について規定するものです。

全員賛成

健康保険法の一部改正

健康保険法の一部改正に伴い特定健康診査を導入するものです。

全員賛成

国民健康保険条例の一部改正

後期高齢者医療制度の開始に伴うもので、後期高齢者支援分の税区分を新たに追加し、これまでの医療分の税率を改正するとともに、特別徴収に係る規定を新たに追加するものです。なお、保険料額は、被保険者の負担を配慮し、20年度は据え置きとなっています。

全員賛成

介護保険条例の一部改正

介護保険条例の一部改正税制改正に伴う介護保険料の激変緩和措置を20年度まで延長しようとするものです。

全員賛成

環境審議会条例

環境基本法第44条の規定に基づき、環境審議会を設置するものです。

全員賛成

賛成多数

町営住宅管理条例及び町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

全員賛成

公営住宅における暴力団員の排除を明記するも

公営住宅における暴力団員の排除を明記するも

全員賛成

議員提出議案

道路整備財源の安定的な確保を求める意見書

賛成多数

その他

スポーツセンター指定管理者の指定
施設の指定管理者を田布施体育協会に指定し、サービスの向上、経営の効率化等を図るものです。
指定期間は20年4月1日から23年3月31日までの3年間です。

全員賛成

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

その他の

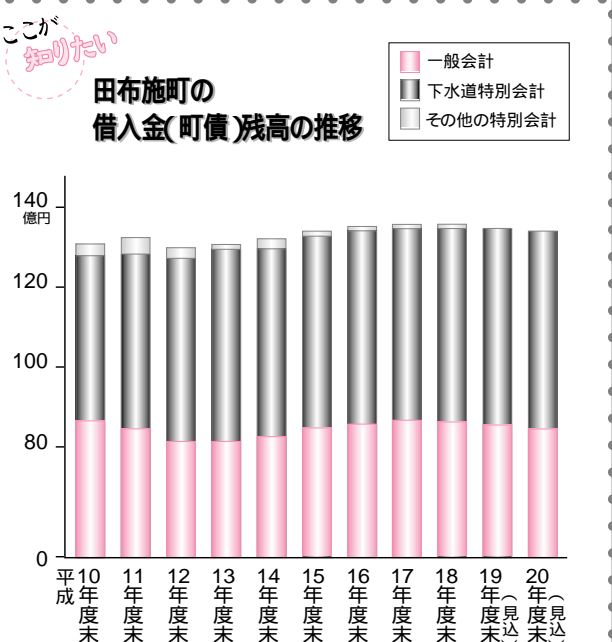
その他の

その他の

その他の


その他の

その他の



田布施町の借入金(町債)残高の推移

Table with columns for fiscal year (平成10年度末 to 20年度末) and debt amount in 100 million yen. The total debt increases from approximately 130 billion yen in 2008 to over 140 billion yen in 2020.


3月定例会
一般質問

6人の議員が問いました

財政難

現状認識と説明責任

藤山 巖

負担軽減図る

長信 町長



藤山 巖 議員

Q 本町の自主財源比率は平成20年度当初で41・1と県平均29・4の約1・4倍、県下でも和木町に次いで2番目に高い比率だ。自主財源力のある本町が何故、今、財政難に喘がなければならぬのか。総額192億円の累積債務に対する認識と住民説明会の催しについて問う。

A 18年度決算の起債残高は136億円で債務負担行為等を含めれば192億円余になる。財政再建は最優先課題でもあり、企業誘致等に努めながら町民への負担軽減を図りたい。要望があれば住民説明会を開催するが、現在行っている出前講座を活用していただきたい。



問題のT字路(川西地区)

郷土館・人事

真意と運営について 藤山

見直す考えはない 町長

Q 財政難の一方で、旧態依然たる『天下り』とも言える人事が行われている。本町職員全体の士気に影響し、町民の立場からみても極めて憂慮すべきことだ。郷土館人事の真意は何か。また、文化の拠点施設ともいえる田布施町郷土館運営のあり方について問う。

A 何をもって旧態依然たる天下り人事と言われるのか理解できない。天下りという認識はないので人事を見直す考えはない。郷土館の活用は予算を伴うが、当面は近隣の市町とも連携して来館者の増加対策に努めるとともに、古墳を巡るサイクリングロード等研究してみたい。



郷土館

農免農道・川西

町道接続が危険

藤山

再度調査する

町長

Q 波野・川西農免農道と町道が接続する川西地区内のT字路は、町道から新設の農道に進入する際、左右の見通しが極めて悪く危険だ。この町道は児童生徒の通学路でも

あることから、農道の供用開始までに抜本的な交通安全対策を山口県に要請する考えはないか。

A 指摘の交差点は、県や県公安委員会等との協議

で地形的、安全性等を考慮し現地に即した設計で行ったものだ。供用開始前に県や公安委員会等と現地を再度調査し、安全性に問題はないか、警戒標識等の設置が必要かなど安全対策に努める。

その他の質問
 「農地バンク」の推進について

美しいまちづくり

下水道整備等を問う

畠中 孝

20年度に見直し

長信 町長



畠中 孝 議員

Q 平成18年に策定された「第4次総合計画・後期基本計画」(H18～H22)

の中の美しいまちづくり関係で次の2点を問う。本町は財政難で投資的



麻郷高塔地区下水道工事

高齢者が求める

乗り合いタクシーは 畠中

調査、研究を行う

町長



周南市鹿野地区の乗り合いタクシー

Q 明るいまちづくりの福祉関係で次の2点を問う。昨年10月より、周南市鹿野地区で高齢者が求める乗り合いタクシー事業が始められたが、本町でも同様の事業を計画する予定はあるか。施行されている障害者自立支援法による

A 本町では、平成12年度から高齢者対策として、タクシー利用助成事業を実施しており、現在、乗り合いタクシーの計画はないが、今後調査、研究を行う。法の施行により身体、知的、精神障害者に共通のサービスを行い、その利用の仕組みが一元化された。

A 平成20年度に公共下水道事業整備計画の見直しを行い、年間約1億9千万円程度の事業費とし、22年度の目標値を普及率34%、水洗化率約89%とする。滞納者への督促、催告及び夜間徴収、連帯保証人へ指導の実施、訴訟等により収納率の向上に努める。

事業は当面見送るとしているが、下水道整備の今後の計画はどうなっているのか。町営住宅の家賃の収納体制は。

公民館

バリアフリー化について 畠中

改良を急ぐ 町長・尾崎教育長

Q 明るいまちづくりの教育関係で次の6点を問う。高齢者や身障者に配慮した公民館のバリアフリー化は、防犯教育の現状は。防犯灯の整備は。5つの小学校の統廃合の見通しは。田布施町いじめ根絶アピールの成果は。郷土館の人員配置、入館者状況は。

A 特に玄関、トイレの改良が急がれる。学校を中心に開催。20年度に70か所の設置を予定。小学校適正配置検討委員会の答申をもとに検討中。子供たちはもとより、広く町民への意識化が図られた。人員配置は適正と思う。入館者の減少の対応策を検討する。



バリアフリー化された東田布施公民館



楽しい学校給食(東小)

給食センター

民間委託は

木本 睦博

平成23年〜24年を目標

長信町長
尾崎教育長



木本 睦博 議員

Q 給食センターの民間委託計画が進められていると聞く。将来の委託管理と聞くと、向けてどのような運営体制で望むのか問う。また、センター内の調理

ほ場整備

国営か県営か

木本

国営で実施したい

町長



整備された「ほ場」

Q 国営ほ場整備の着手予定が再延期された。このままでは、ほ場整備に対する関心が薄れるだけでなく、担い手も高齢化し、事業への参加が困難となる。平成23年がタイムリミットと思うが、現在の実施可能面積と国営・県営

Q どちらで実施するのか尋ねる。
A 本町は、国営ほ場整備で事業実施したいと考えている。現在9地域プロジェクトの270ヘクタールで営農・換地部会が設置され、構想図の作成等を検討中だ。
採択期限である平成20年度末までに、実施要件の確保に向けて全力で推進していきたい。

機材や食器・はし類等の耐用年数が経過し、老朽化している。食の安全性が問われる現在、どのように対処するのか尋ねる。
A 本年度中に民間委託計画の素案を取りまとめ、関係機関、保護者等の意見を聞きたい。目途としては、平成23年〜24年を考えている。
機材の取替は耐用年数考慮し、専門家の意見も聞き更新したい。食器、はし類等も安全性の確保、衛生管理を考え計画的に交換していく。

メタボ対策

取り組みは

木本

積極的に取り組む

町長

Q 医療制度改革大綱で、4月から生活習慣病予防の徹底を図るため、「特定健診・特定保健指導」の実施が義務付けられた。町長は町民の健康を公約に掲げられたが、メタボ(メタボリックシンドロームの略称)及びメタボ予防対策の取り組みについて尋ねる。
A 40歳から74歳までの国保加入者を対象に個別に案内状を送付し、町内の医療機関で特定健診を受診していただくようにする。20年度予算に特定健

メタボの診断基準

内臓脂肪蓄積

ウエスト周囲径 男性 85cm以上
女性 90cm以上
(内臓脂肪面積100平方cm以上に相当)

次のうち2項目

血清脂質異常・血圧高値・高血糖

診保健指導に要する予算として、887万円を計上し、町民の皆さんの健康づくりに積極的に取り組んでいきたい。

行財政運営

財源の確保は

浅原 義夫

寄附金や企業立地などで 長信町長



浅原 義夫 議員

Q 三位一体改革による税源移譲と定率減税の廃止に伴い一時的には増税と

なるが、今後は何に財源を求めて行財政運営を行うのか。

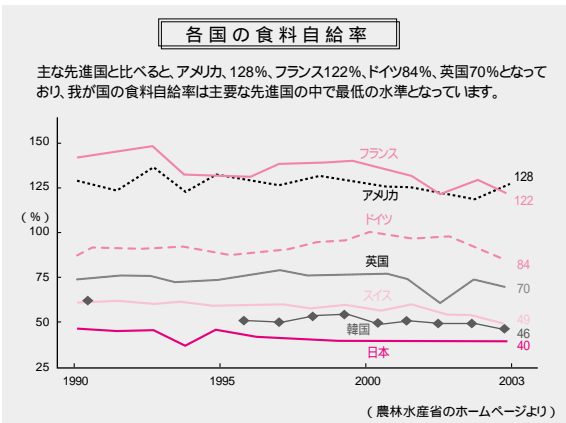


指定管理者制度の導入によりサービスの向上と経営の効率化が期待されるスポーツセンター

農業基盤整備

ほ場整備・担い手 浅原

国営ほ場整備実現したい 町長



Q 食料安全保障の観点からも、いかにして我が国の農業を維持し、先進国中最低となっている食料自給率を高めていくか、非常に大きな課題となっている。ほ場整備の実施状況と今後の方向性につ

A 5地区約149haが整備されている。今後は本町を含む南周防地域で推進中の国営ほ場整備を是非、実現させたい。認定農業者は、現在、法人3、個人16人である。平成19年度中に法人1、個人2人を認定する予定であり、今後も新たな担い手の育成に努める。

また、昨年2月に日銀が金利を0.75%に引き上げたが、町債及び借換債への影響はあるのか。
A 少子高齢化の進展等に対応するための財源として、「ふるさと寄附金」制度の活用や新たな企業立地の可能性等を研究していくべきと考えている。
一方、日銀の金利については、資金の調達コストの上昇が懸念されるが、借換えによる公債費負担の軽減効果に影響はない。

温暖化対策推進計画

本町の取り組みは 浅原

20年度に策定 町長

Q 「京都議定書」では温室効果ガスの削減が義務付けられている。県では「山口県地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、温室効果ガス排出量を2010年度において、1990年度レベルの2%削減を目指すとしているが、本町の取り組みを問う。
A 大気中の二酸化炭素濃度の上昇による地球温暖化が国際的な課題となっている。本町では、20年度に温暖化対策地域協議会を設

◆ 京都議定書の要点 ◆

先進国の温室効果ガス排出量について、法的拘束力のある数値目標を各国毎に設定。

途上国に対しては、数値目標などの新たな義務は導入せず。

数値目標

対象ガス：二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素等

目標期間：2008年から2012年

目標：各国毎の目標 日本 6%、米 7%、EU 8%等。

先進国全体で少なくとも5%削減を目指す。

(環境省のホームページより)



西田布施公民館に設置されたAED

AED（自動体外式除細動器）とは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器。

Q これまで人工呼吸や心臓マッサージでの心臓蘇生は知られているが、4

年前から心臓に電気ショックを与え蘇生させるAED（自動体外式除細動器）の使用が一般の人にも認められるようになった。町内に設置されている場所があるのか。講習やPRはされているか、今後設置計画はあるか。



清神 清 議員

20年度に1台設置

長信町長

設置計画はあるか

清神 清

AED

火葬場跡地

有効利用売却は 清神

現時点では処分計画なし

町長



整備された町営火葬場跡地

Q 長年、町営火葬場として使用されていた長合の跡地は、今では建物も解体され、周辺も綺麗に整備されている。現在、すぐ裏側に農免農道が開通するため便利になり、土地としての評価があがる。財政的に厳しい折、眠っ

A 周辺が農免農道整備事業に係る残土処理で埋立てされており、今後、埋立て地周辺に道路や水路の整備も予定されている。当面、県が行っている農免農道整備事業の推移を見守ることとし、現時点では処分する計画はない。

A 今年2月4日に西田布施公民館に1台設置している。講習は保健師4名と町職員7名が受けているが、今後も毎年講習の実施を予定しており、PRにも努める。20年度に中学校に1台設置するが、年次的に各小学校にも設置をする予定である。

イノシシ捕獲

鳥獣害特措法に期待 清神

近隣市町と加工施設研究 町長

Q 農水省は鳥獣害特別措置法の施行に向けて、予算を前年比15倍となる28億円を計上したと聞く。10年前から町内にイノシシが出没し、農作物に被害をもたらしている。多いときは一人で76頭を捕獲した年もある。特別措置法を利用して解体加工施設は作れないか。

A 鳥獣害特別措置法においては、捕獲鳥獣の処理加工施設の整備など、肉等を地域資源として活用できるので、建設について近隣市町と研究してみたい。柳井市営と畜場は、と畜場法により設置された施設のためイノシシを持ち込み、加工処理することは困難である。



箱わなで捕獲されたイノシシ

増税感

影響を尋ねる

高川 喜彦

滞納額増加等を心配

長信 町長



高川 喜彦 議員

Q 現在の町財政は、決して気を許してはいけませんが、概ね順調であり、マ

スコミのようにいたずらに不安を煽ってはいけません。



町営住宅使用料(現年分)の滞納額も約200万円

脱「ゆとり教育」

新指導要領を問う 高川

授業時間増加を評価

尾崎 教育長



明るい子どもたちの明るい笑顔

Q かねてから、「ゆとり教育」の問題点を指摘してきた。何度も紹介をしたが、現職の文部官僚が

か。このたび改訂された教育指導要領をどう思われるか。

A この度の学習指導要領改訂案は、生きる力を育むという理念を実現させるために、具体的な手立てを確立する観点で示されている。また、小・中

毎年税金や使用料などの多額な滞納額と不納欠損がある。特に昨年から町民税の税率改定により、この傾向が影響してくるのではないかと。再生プランで掲げた財源の確保は、当初の目標を達成しているが、厳しい財政状況は変わらない。定率減税の廃止等が税負担の増加ととらえられ、個人住民税の収納状況も、前年度に比べ大きい所で7%減となっており、本町も滞納増加と収納率低下を心配している。

補助金適正化

条例制定を 高川

制度化に向けて取り組む 町長

Q 補助金等制度の適正化条例を制定されるよう重ねて提案する。財政の再生化、健全化を図ろうとしている時であり、補助金なども聖域のない見直しが必要。「訓令」に基づく「要綱」などによるのではなく、公金の執行を適正化するため、条例の制定をどうするか。

A 他市町での補助金の制定状況を調査・研究させるとともに、平成20年度の補助金、負担金、交付金の根拠法令等に関する



地方自治体は「補助金行政」とも言われる弥栄ダムにも膨大な負担金がある

実態調査を急ぎよ実施し、現在、集計作業中である。今後、実態調査がまとまり次第、具体的な制度化に向けて取り組む。

その他の質問

指定管理者制度について

公民館における戸籍、住民票等の取扱いについて

事務執行状況概要について

委員会レポート

総務文教

本委員会は3月17日に開催し、本会議において付託された町長提出議案9件と請願1件、陳情1件を審査しました。主な質疑等は次のとおりです。



総務文教委員会 (3月17日)

20年度一般会計予算

Q 道路特定財源の暫定税率が廃止された場合の本町の影響額はいくらか。
A 20年度は約5100万円の減収になる。
Q 東小学校校舎改築のスケジュール等はどのようになっているか。
A 4月から体育館の解体作業に取りかかり、その後、校舎改築に着手する。事業費は解体費及び改築費として約3億3600万円を見込んでいます。

Q 東小改築は一般競争入札で行わないのか。
A 入札方法は検討中で、3分轄の分離発注を予定している。
Q 現場整備調査事業費として250万円計上しているが、使道は何か。
A 20年度も引き続いて調査するための調査費や図面等の作成費用である。
Q ほ場整備事業の実施を1年延期するのか。
A 当初の計画より遅れているが、20年度中には事業実施できるか結論を出

したい。
Q 麻里府小学校に児童クラブを設置する考えはないか。
A 児童数が設置基準に満たないので開設していない。放課後子ども教室での対応を継続したい。
Q 税金をコンビニで納付できるよつにならぬか。
A 課題もあるが、検討したい。

19年度一般会計補正予算
Q 「布奈橋」の開通はないか。
A 20年度に橋の上部の工事を行い、21年3月末に開通予定だ。

経済厚生

本委員会は3月13日に開催し、本会議において付託された町長提出議案19件と陳情3件を審査しました。主な質疑等は次のとおりです。



経済厚生委員会 (3月13日)

20年度一般会計予算

Q 老人医療から後期高齢者医療に代わって、町の負担は増えるのか、減るのか。
A 20年度予算では19年度と比べて約2500万円増えるが、今後の負担については長期的に見る必要がある。
Q 浄化槽の設置補助が前年の60基から48基に減っているが、48基以上の希望があった場合、補正で対応できるのか。
A 浄化槽の設置補助が前年の60基から48基に減っているが、48基以上の希望があった場合、補正で対応できるのか。

Q 下水道事業特別会計
A 県が確保している枠内であれば対応可能である。
Q 終末処理場の能力はいくらで、実際にはどのくらい処理しているか。
A 能力は一日当り5600トンであるが、現在、田布施町と平生町で約半分、2800トンを処理している。
Q 借金は使用料収入で返済していかなくてはならないが、採算は取れるのか。

A 現状では難しい。
Q 計画区域であつても事業実施がかなり遅延する区域は、下水道に代えて合併浄化槽の設置補助に取り組むべきではないか。
A 現在、検討している。
Q 後期高齢者医療に関する条例
Q 年金額がいくら以上あれば年金から保険料を天引きするのか。
A 年金額が18万円以上あれば介護保険料と併せて天引きとなる。しかし、合計額が年金額の50%を超える場合は、後期高齢者医療保険料は個人で直接納めていただく普通徴収となる。

議会傍聴記



3月議会を傍聴をして

三宅自治会 角西 百合子さん



議会の開会が告げられると、真剣な質疑応答が始まりました。議員さん方の、町の発展のために言うべき事は言い、協力すべき処は協力して、より良い町づくりを進めたいという熱意が伝わってきて、心強く感じられました。

郷東自治会 西村 小夜子さん



「午前、午後と、一般質問を聞かしていただきました。」熱心な質疑応答に感動しました。普段は「議会だより」を読むことで議員の方々の活動を推察していた私ですが始めて3月定例の議会を傍聴させていただきました。少しづつ町行政に関

2氏が自治功労表彰を受賞

2月22日に全国町村議会議長会自治功労者の伝達式及び山口県町議会議長会自治功労者表彰式が行なわれました。本町では、現職の向井

恒夫議員(特別功労者として全国表彰)及び守田一登議員(町議會議員として20年以上在職)が受賞されました。



守田 一登議員



向井 恒夫議員

あなたの番はもうなりました

請願

上関原発建設反対を求める請願書
熊毛郡上関町大字室津6707
原発に反対する上関町民の会共同代表
岩木基展 他2名

継続審査

陳情

上関原子力発電所の建設促進を求める陳情書
上関原子力発電所立地促進商工団体協議会会長 藤麻 功

継続審査

保険でよい歯科医療の実現を求める意見書採択を求める陳情
下関市貴船町3-1-1 中央ビル3F

継続審査

山口県保険医協会会長 高橋泰昭他2名

継続審査

最低賃金制度の改正を求める陳情
山口市中央4丁目3-3 山口県労働組合総連合議長 河済 盛正

継続審査

地域の入院医療を守り、安心して暮らせるための医療、介護、福祉施策の充実を求める陳情書

継続審査

下関市貴船町3-1-1 中央ビル3F
療養病床の患者さんを守る会代表世話人 生田 京一 他5名

継続審査

療養病床の患者さんを守る会代表世話人 生田 京一 他5名

継続審査

剪 定

木本 睦博



「木の声を聞きながら剪定しんさんせえ。」この言葉は、私の師、末次先生の教えである。

私は32年の警察人生から大好きな造園業を志し産業高校に入学した。木には表裏陰陽と色々な顔がある。剪定は難しい。しかし、庭は私にとってキャンパスである。自分で思ったとおりの木の絵が描ける。妻が以前より目付きが優しくなってきたと言つ。拳銃を剪定バサミに替え、今まで見過ごしてきた季節の花や、四季の移ろいを肌で感じることが私の目付きを変えたか。今まだ木の声を聞こえないが、町の人の声はよく聞こえる。

議員リレー随筆

テレビの反響

清神 清



「ドイツの旅」の矢が田布施町に当たった。田布施町のここが素晴らしいコーナーでは地元特産のイチジクやジャム、熱々のコロッケを全国に放送し

てくれた。翌日からコロッケを買い求めるお客でごった返していた。お客さんも通常の2倍になり、予約も入るほど嬉しい悲鳴だ。私も偶然にも取材を受け、テレビに出た一人ですが、ママシに咬まれ自分で写真を撮ったことや、趣味でメダカを飼育している事に放映が終わると同時に電話とメールは鳴り続けた。町役場にも、あれは誰かと問い合わせがあり、その反響にはビックリだ。

議会だより96号を 読んでの感想です

H・Tさん(60歳代女性)
今回は本文、表、写真、説明文等が配置も良く読みやすかった。

議員リレーの「真のファン」を微笑ましく読みました。カーブのファンで「弱いから応援し、今に強くなる」と強い信念と正義感のある6歳のお孫さんに感心しました。現在、卑劣ないじめが多いと聞かすが、やはり躰の基本は家庭にあるのではないかと感じた。

3月の議会では、町民生活に関する重要な問題が審議されるとの事、是非傍聴したいと思えます。

O・Eさん(70歳代女性)
今年はず支一番のねずみに託して幸せと繁栄を願いたい。

今回も子供達のいじめ、安全対策等については、学校と町民一体となつて守り、生徒の成長を願うのであるが、残念な

議会を傍聴しましょう

6月定例会のお知らせ

6月17日から24日までの8日間で開催される予定です(一般質問は17日)。正式には、6月13日開催の議会運営委員会で決定します。詳しくは、議会事務局(☎52 58 00)にお問い合わせください。

から山口県内では相当な発生件数とある。町内の実態はどうでしょうか。些細なことも見逃さず心をくばりたいものです。

一般質問の財政問題は今までも議論されているが、大事な予算編成を前にしての議員の質問に対して、町長の回答があまりに簡潔すぎるのではないかと。

紙面の都合もあるかと思うが、全体的に問に対しての答えをもう少し詳しく載せてほしいと思います。

N・Tさん(70歳代男性)
全紙を通読しての感想ですが、もう少しやさしい文章にしてほしいと思います。また12月の定例会は20年度の予算の下話の時期だったと思われませんが、町財政の厳しい状況は今に始まったことではなく10年このかた、ずっと言われ続けている問題です。「実質公債費比

借金が増える色々な要素があることは分かりませんが、もうそろそろ必要経費を積算して足らないところを借金でまかなうというのをやめて収入に見合った予算を無理でも組む時期にきてはいませんか?

「議員リレー随筆」は各議員の手柄が出ていて、いつも微笑ましく読ませてもらっています。

編集後記

田布施川河畔の桜の花も一段落し、新緑の季節となりました。

本号は、新年度予算案に対して「安全で安心して暮らせるまちづくり」の観点から論議した内容が中心となっています。厳しい財政状況ではありますが、新一年生になつた気持ちで、改革を求めて知恵を出し、町民の付託に応えたく努力して参ります。

よろしくご理解いただき、本紙をご愛読ください。ければ幸せに存じます。

広報委員 吉見利彦

《お詫び》

第96号(1月25日号)3頁3段目の「選挙管理委員補充員」のなかで、林様のお名前を誤って記載してしまいました。正しくは次のとおりです。訂正してお詫びいたします。

(誤)林 扶美夫

(正)林 芙美夫